

MOUSA_{ムーサ}2

令和5年度

高等学校用教科書 音楽Ⅱ

27教芸 (令和5教 内容解説資料)

この資料は、一般社団法人教科書協会の定める「教科書発行者行動規範」に則って作成しています。



目次	MOUSA2の特徴……………3	MOUSA2掲載曲……………9
	MOUSA1の流れを引き継いで……4	QRコンテンツの充実……………10
	MOUSA2の新たな企画……………6	年間指導計画例……………12
	デジタル・コンテンツの 活用につなげる……………8	指導書について……………14
		検討の観点別に見た特色……………15

MOUSA は、
ムーサ

「卒業後も手元に残しておきたい教科書」であることを
刊行以来のコンセプトにしています。

令和5年度から使用される新しいMOUSA2では、
MOUSA1の流れを継承しつつ、音楽をより深く学べるようにしました。



MOUSA2の 特徴1 扱いやすい教材

MOUSA1に引き続き、生徒に日々接している先生方の実践的なアイデアを具現化しました。歌唱・器楽教材については著者と編集部が試演を重ね、創作教材では具体例を挙げて手順を丁寧に示しています。生徒どうしの会話による楽曲分析を提案する「大解剖」シリーズでは、《からたちの花》を取り上げました(→本書P.4)。

MOUSA2の 特徴2 音楽の学びをより深める

さまざまなジャンルから、教材として音楽の学びをより深めることのできる曲を厳選して掲載しました。「ジャンル別MAP」を示すことにより、生徒が幅広く音楽と関わるできるよう配慮しています。また、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化に関連付けた内容として、ミュージカルや映画音楽も取り上げました(→本書P.6)。

ジャンル別MAP【歌唱・器楽編】			【資料編】		
歌曲 Alleluja ▶P.10 嵐が吹くさなべを吹く ▶P.24 からたちの花 ▶P.26 Funiculi-Funicula ▶P.37 Nel cor più non mi sento ▶P.38 Vaga luna, che inargenti ▶P.40 Quando me n'vo, soletta per la via ▶P.42 Je te veux ▶P.44 Sehnsucht nach dem Frühlinge ▶P.47 Der Lindenbaum ▶P.48 Der Vogelfänger bin ich ja ▶P.50	ソルフェージュ ▶P.20 ポピュラー・ソング SUN ▶P.12 歩いて帰ろう ▶P.13 One more time, One more chance ▶P.14 糸 ▶P.16 ハジメズキ ▶P.18 天体観測 ▶P.32 The Phantom of the Opera ▶P.66 All I Ask of You ▶P.67 涙そうそう ▶P.74 Tears in Heaven ▶P.84 Can't Take My Eyes Off of You ▶P.86 We've Only Just Begun ▶P.87 上を向いて歩こう ▶P.88	合唱曲 糸 ▶P.16 ハジメズキ ▶P.18 Funiculi-Funicula ▶P.37 夏は来ぬ ▶P.51 赤とんぼ ▶P.90 夕ぐれ ▶P.92 明日の木 ▶P.95	和楽器 三線 涙そうそう ▶P.74 安室麗ユンタ ▶P.76 藤原 おぼば ▶P.77 華 (一瞬) ▶P.79	口絵 Invitation to Music ▶P.2 文楽 ▶P.4 歌舞伎 ▶P.5 ライブで楽しもう! ▶P.6	歌唱 ヴォイス・トレーニング ▶P.10 (Alleluja)を歌う時に ▶P.11 フランス語の歌を歌おう ▶P.43 詩の心を大切に歌おう ▶P.17 トンツ語の歌を歌おう ▶P.46 日本語の歌謡の歌い方 ▶P.17 からたちの花 大解剖! ▶P.28
ウクレレ Kaimama Hila ▶P.30 Happy Birthday to You ▶P.31 Crazy G ▶P.31	ギター 天体観測 ▶P.32 愛のロマンス ▶P.83 Tears in Heaven ▶P.84	世界の諸民族の音楽 ラ・クンパ(ル・スター) ▶P.82	アンサンブル Prelude III ▶P.23 シンクベア・ヘッド・ロック ▶P.56	音楽 音楽 ▶P.112 西洋音楽の用語と記号 ▶P.115	歴史 日本の「うた」の作曲家たち ▶P.24 日本音楽の流れ ▶P.68 器楽について ▶P.70 職士の芸術 ▶P.73 「機軸」ってなに? ▶P.78 西洋音楽の流れ ▶P.110 作曲家の年表と主な作品 ▶P.118
長唄 (結後獅子) ▶P.72	心の歌 夏は来ぬ ▶P.51 赤とんぼ ▶P.90	リコーダー 夏は来りぬ ▶P.52 冬 ▶P.53 ソナチネ ▶P.54 ラ・クンパ(ル・スター) ▶P.82	その他 ルールを守って音楽を楽しもう! ▶P.15 音楽 ▶P.39 フランス語に由来する言葉 ▶P.43 サティとモンマルトル ▶P.45 音楽を振り返りなすさまざまな音楽 ▶P.98		

(教科書P.8・9 ジャンル別MAP)

MOUSA2の 特徴3 多角的な視点

表現と鑑賞の一体化を図った教材(→本書P.6・7)を取り上げるなど、多角的な視点から一つの作品にアプローチできるよう工夫している他、〔共通事項〕を手がかりに学習を進めることのできる教材(→本書P.5)を通して、「主体的・対話的で深い学び」の本質に触れることができます。

MOUSA2の 特徴4 QRコンテンツの充実

QRコンテンツを用いて、視聴したり調べたりする学習活動を充実させました。表現教材では、朗読やリズム読みによる原語歌詞の発音を、器楽教材では、楽器の仕組みや奏法などを、紙面のみでなく、音声や動画などでも確認することができます(→本書P.10・11)。

MOUSA①の流れを引き継いで

ムーサ

「主体的・対話的で深い学び」を継続し、音楽についての理解を深め、個性豊かな音楽表現の工夫を促しながら、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力の育成を目指します。

▽グループの会話を参考に《からたちの花》を分析

「主体的・対話的で深い学び」の本質に触れることができます。

Point 1 歌詞が6つの節からできている。
歌詞が7つの節からできている、と誤解されがちですが、実際は6つの節から成り立っています。

Point 2 話すような旋律になっている。
旋律の動きは8分音符の連続になっています。

Point 3 拍子が何度も変わる。
本気で拍子が変わっているのはなぜでしょうか？

Point 4 旋律が大きく跳躍する。
第1節は「はあ」といって2回出てきますが、2回目は旋律が大きく跳躍しています。

表現豊かな
演奏へとつながる
生徒どうしの
会話

(教科書 P.28・29)

▽個々の創造性を育むとともに、グループ活動によって協働しながら主体的に取り組むことのできる教材

ボディー・パーカッションは楽器を用いないため、無理なく取り組むことができます。

本書のための書き下ろし作品

新しい合唱曲も2曲、本書のために書き下ろしていただきました。

- 合唱曲：《タぐれ》佐井孝彰(教科書 P.92～94)
- 合唱曲：《明日の木》三宅悠太(教科書 P.95～97)

(教科書 P.23)

その他、MOUSA11は引き続き、ウクレレを取り上げています(教科書 P.30・31 / → 本書 P.10)。

新しい合唱曲も2曲、本書のために書き下ろしていただきました。

- 合唱曲：《タぐれ》佐井孝彰(教科書 P.92～94)
- 合唱曲：《明日の木》三宅悠太(教科書 P.95～97)

▽発声の基本と実践

基本的な発声を身に付けるために最適な教材《Alleluja》を扱ったこのページは、1年を通して活用することができます。

VOICE TRAINING ヴォイス・トレーニング

◎安定した呼吸を続けるには、肋骨の開きを維持することが大切。
上半身が倒れ、肋骨が開きにくくなるので、あらかじめ、胸を広げながら息を吸う。後ろで手を組んで胸を反らせる。体を左右にひねるなどのストレッチを行っておくこと。

◎声をよく響かせるためには、喉の奥が開いていることが大切。
私たちの喉には、舌が響く空間(咽頭、口腔、鼻腔など)がある。声を響かせるためには、それらの空間でバランスよく共鳴させることで、よく響くようになる。喉の奥に涼しい息を送り込むように鼻から息を吸い、あくびをするようなつもりで口を開ける。この状態を保って歌う練習をしよう。

◎高音域を無理なく発声するためには、音高を滑らかに上下させて歌う練習が効果的。
肩や首などに力が入っていると、楽に声を出すことができない。緊張を解くためには、リップロール、ハミング、任意の母音などで音高を滑らかに上下させて歌う練習をしよう。

VOICE TRAINING ヴォイス・トレーニング

◎安定した呼吸を続けるには、肋骨の開きを維持することが大切。
上半身が倒れ、肋骨が開きにくくなるので、あらかじめ、胸を広げながら息を吸う。後ろで手を組んで胸を反らせる。体を左右にひねるなどのストレッチを行っておくこと。

◎声をよく響かせるためには、喉の奥が開いていることが大切。
私たちの喉には、舌が響く空間(咽頭、口腔、鼻腔など)がある。声を響かせるためには、それらの空間でバランスよく共鳴させることで、よく響くようになる。喉の奥に涼しい息を送り込むように鼻から息を吸い、あくびをするようなつもりで口を開ける。この状態を保って歌う練習をしよう。

◎高音域を無理なく発声するためには、音高を滑らかに上下させて歌う練習が効果的。
肩や首などに力が入っていると、楽に声を出すことができない。緊張を解くためには、リップロール、ハミング、任意の母音などで音高を滑らかに上下させて歌う練習をしよう。

(教科書 P.10・11)

「ヴォイス・トレーニング」は、《Alleluja》だけでなく、他の歌唱教材にも生かすことができます。

音楽を形づくっている要素について分かりやすく解説

音楽を織りなすさまざまな要素

音楽は、さまざまな要素が関わり合っている。これらの要素の動きを理解し、表現や鑑賞の土壌に生かそう。

- 音色** 音質や音の高さから特徴的な音として認識できるものなど
- テクスチャ** 和音や和声、音や旋律の重なり方など
- リズム** 拍や拍子、曲を特徴付けているリズムなど
- 強弱** 音量の強弱、音質の変化や対比など
- 形式** 楽曲形式、形式にとられないスタイルなど

音楽の要素に着目して、2つの曲を聴き比べよう

イタリアの作曲家ヴァルディ(1678～1741)が作曲した(冬)(1725年頃出版)、アルゼンチンの作曲家ピアソラ(1921～1992)が作曲した(ブエノスアイレスの冬)(1969年発表)は、どちらもタイトルに「冬」が用いられている。作られた時代や地域異なる2曲が、それぞれ「冬」というように表現しているのを感じよう。

◎和声と創意の試み 第1集(四季)から「冬」

◎鑑賞のポイント

音楽の要素に着目して鑑賞し、共通点を見よう。

(教科書 P.98・99)



デジタル・コンテンツの活用につなげる

コンピュータの発展とともに、音楽をコンピュータで制作する「DTM(デスク・トップ・ミュージック)」が進化し、近年ではDAW(Digital Audio Workstation)ソフトによる音楽制作が主流となっています。MOUSA2では、その基本的な制作手法の例を紙面に再現し、デジタル・コンテンツを活用した創作につながるよう試みました。



(参考) DAWソフトによる音楽制作の画面

創作

創作4では、ダンス・ミュージックの一つである「EDM(Electronic Dance Music)」を取り上げました。4つ打ちを基本としたリズム・パターンや短いフレーズの反復、循環コードなど、創作のヒントがあふれています。

創作の手順を丁寧に示しています。

創作4 EDM(エレクトロニック・ダンス・ミュージック)をつくらう

EDM(Electronic Dance Music)は、シンセサイザーなどの電子音を用いたダンス・ミュージックの一つである。明確な定義はないが特徴として、1小節に4分音符を4つ打つ(4拍子)のリズムの他、短いフレーズを繰り返し用いたり、既存の曲や音源の一部を流用して再構築したりする手法などが挙げられる。これらの特徴をもとにEDM風の曲をつくらう。

- EDMを聴いてみよう。EDMは、リズム、メロディー、ベース、ハーモニーで構成されていることが多い。まずは、下に挙げた参考曲などを聴き、音色、リズム、テンポなど、音楽のさまざまな要素の働きを理解して、創作のイメージを膨らませよう。
- リズム・パターンを選ぼう。下のリズム・パターンは、EDMでよく使われる(バス・ドラム(BD)、スネアドラム(SD)、ハイハット・シンバル(HH))のリズム・パターンである。それぞれの演奏を聴いて、好きなものを1つ選ぼう。また、選んだリズム・パターンにはどのようなメロディーが合うのか想像しよう。
- 8小節のメロディーをつくらう。まずは、8小節の音階の中から「ドレ・ミ・ソラ」の5音のみを用いて、まずは2小節のメロディーをつくらう。その後、キーボードなどで音を確認しながらつくるようにしよう。
- コード進行を選ぼう。下の「コード進行のパターン例」を参考に、キーボードなどで音を確認しながらコード進行を選ぼう。

- ベースとハーモニーを付けよう。コードのルートを用いてベースを付けよう。また、響きのバランスや構成音の配置を考慮してハーモニーも付けよう。
- 作品ができあがったら発表したい。意見を交換しよう。

DAWソフトを使ってみよう

ほとんどのEDMはコンピュータのDAW(Digital Audio Workstation)ソフトを使用して作られている。それぞれ仕様は異なるが、基本的な操作の手順は次のとおりである。

- パートごとにトラック(音色を分ける部屋)を作る。
- パートごとに音色を決める。
- 拍子、テンポを設定する。
- パートごとに音を入力する(「打ち込む」ともいう)。

音の入力には、ソフト上の五線譜に音を入力していく方法もあるが、ピアノロールという画面に音を入力していくのが一般的である。また、あらかじめ録音されている音をそのままトラックに貼り付けていく方法もある。DAWソフトが進化したことによって、近年はこれらの手法で作られる楽曲も多い。

(教科書 P.60-61)

QRコンテンツの音源を利用して、選んだリズム・パターンを再生しながら、メロディーやコード進行を考えることができます。また、作品例も聴くことができます。

令和5年度 MOUSA2 掲載曲

曲名	作曲
Alleluja	W.A. モーツァルト
SUN	星野 源
歩いて帰ろう	斉藤和義
One more time, One more chance	山崎将義
糸	中島みゆき
ハナミズキ	マシコタツロウ
ソルフェージュ	
Prelude III	三宅悠太
誰かがちいさなベルをおす	木下牧子
浜辺の歌	成田為三
からたちの花	山田耕柝
Kaimana Hila	C.E.キング
Happy Birthday to You	P.S.ヒル, M.J.ヒル
Crazy G	作曲者不詳
天体観測	藤原基央
Funiculi-Funiculà	L. デンツァ
Nel cor più non mi sento(うつろな心)	G. バイジエック
Vaga luna, che inargenti(優雅な月よ)	V. ベッリーニ
Quando me n' vo, soletta per la via(私が町を歩くと)	G. プッチーニ
Je te veux(あなたがほしい)	E. サティ
Sehnsucht nach dem Frühlinge(春への憧れ)	W.A. モーツァルト
Der Lindenbaum(菩提樹)	F. シューベルト
Der Vogelfänger bin ich ja(オイラは鳥刺し)	W.A. モーツァルト
夏は来ぬ	小山作之助
夏は来りぬ	作曲者不明
冬	A. ヴィヴァルディ
ソナチネ	W.A. モーツァルト
シンコペーテッド・クロック	L. アンダソン
The Phantom of the Opera	A. ロイド＝ウェバー
All I Ask of You	A. ロイド＝ウェバー
長唄(越後獅子)から	九世杵屋六左衛門
涙そうそう	BEGIN
安里屋ユンタ	宮良長包
おばば	岐阜県民謡
(一段)《三段の調》から	久本玄智
ラ・クンパルシータ	G.M. ロドリゲス
愛のロマンス	スペイン民謡
Tears In Heaven	E. クラプトン, W. ジェニングス
Can't Take My Eyes Off Of You(君の瞳に恋してる)	B. クルー, B. ゴーディオ
We've Only Just Begun(愛のプレリュード)	P. ウィリアムズ, R. ニコルズ
上を向いて歩こう	中村八大
赤とんぼ	山田耕柝
タぐれ	佐井孝彰
明日の木	三宅悠太

タイトル赤字は新規掲載もしくは企画を変更したものの

曲名	作曲
映画『ハリー・ポッターと賢者の石』	J. ウィリアムズ
ミュージカル《オペラ座の怪人》	A. ロイド＝ウェバー
日本の伝統音楽	
琵琶楽 薩摩琵琶(川中島)	初世吉水錦翁
文楽《冥途の飛脚》から《封印切の段》	近松門左衛門
歌舞伎《京鹿子娘道成寺》	初世杵屋弥三郎(初世杵屋作十郎 補曲)
スナム(僧舞)(韓国)	
コーン(タイ)	
バリ島のケチャ(インドネシア)	
世界の子民族の音楽	
パラタナーティヤム(インド)	
セマー(旋回舞踊)(トルコ)	
チャールダーシュ(ハンガリー)	
フラメンコ(スペイン)	
マサイ族の踊り(ケニア, タンザニア)	
アルゼンチン・タンゴ(アルゼンチン)	
フラ(ハワイ)	
《和声と創意の試み》第1集(四季)から《冬》	A. ヴィヴァルディ
《ピアノスアイレスの冬》	A. ピアソラ
交響曲第41番 八長調 K.551(ジュピター)から第4楽章	W.A. モーツァルト
オペラ《リゴレット》から《女心の歌》	G. ヴェルディ
オペラ《トゥーランドット》から《誰も寝てはならぬ》	G. プッチーニ
オペラ《ジグシュピール》《魔笛》K.620から《復讐の心は地獄のように胸に燃え》	W.A. モーツァルト
楽劇《トリスタンとイゾルデ》から《愛の死(優しくかすかな彼のほほえみ)》	R. ヴァーグナー
演奏会用狂詩曲《ツィガヌ》	M. ラヴェル
連作歌曲集《冬の旅》D911	F. シューベルト
《ハンガリアン・ロック》	G. リゲティ
弦楽六重奏のための《180 beats per minute》	J. ヴイットマン
ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調 op.27-2《月光》から第1楽章	L.v. ベートーヴェン
ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 op.73《皇帝》から第1楽章	L.v. ベートーヴェン
交響曲第7番 伊長調 op.92から第1楽章	L.v. ベートーヴェン
弦楽四重奏曲第14番 嬰ハ短調 op.131から第1楽章	L.v. ベートーヴェン

●平成30年度版から削除した曲

【歌唱・器楽】東京 VICTORY / 椰子の実 / 楓 / Prelude I / Nessun dorma! / Après un rêve / Sherry / アンパンマンのマーチ / E-TEN-RAKU / 情景(バレエ音楽《白鳥の湖》から) / ソナタ(コートヴィル) / 愛のテーマ(映画『ニュー・シネマ・パラダイス』から) / Die Lotosblume / 夢やぶれて(ミュージカル『レ・ミゼラブル』から) / Amazing Grace / ていんさぐぬ花 / ピルカ ピルカ / 斎太郎節 / 祭の夢 / フラメンコのバルマ / 人生のメリーゴーランド / 秋のあじさい / はなさくら / 幼き日のアルバム

【鑑賞】あなたのとりこ / シェリーに口づけ / ラ・クンパルシータ / イバナマの娘 / マシュ・ケ・ナダ / バレエ《白鳥の湖》 / 文楽《冥途の飛脚》から《淡路町の段》 / モンゴルの民族舞踊(モンゴル) / パヌアツの民衆の踊り(パヌアツ) / 《ヴァイオリン・ソナタ 伊長調》から第4楽章 / オペラ《エジプトのジュリオ・チェーザレ》から《もし私に憐れみを感じてくださらないのなら》 / オペラ《フィガロの結婚》から《もう飛ぶまいぞ、この蝶々》 / オペラ《セビーリヤの理髪師》から《今の歌声は》 / 《レクイエム》二短調 / 《ルーマニア民俗舞》 / ドレスラーの行進曲による9つの変奏曲 / 交響曲第6番 へ長調《田園》から第1楽章 / 弦楽四重奏曲第13番 変ホ長調から第5楽章(カヴァティーナ)

QRコンテンツの充実

音声や動画などの充実したQRコンテンツを用いて、実際に視聴しながら確認することにより、知識の習得を確かなものにします。

ウクレレ

MOUSA1に引き続き、MOUSA2でもウクレレを取り上げています。QRコンテンツでは、ウクレレの奏法を動画で確認することができます。

●掲載曲：《Kaimana Hila》(教科書P.30)／《Happy Birthday to You》(教科書P.31)／《Crazy G》(教科書P.31)

楽器の奏法などの説明と楽譜を見開きに配置し、学習に取り組みやすい紙面構成になるよう工夫しています。

30 **ウクレレ**

Kaimana Hila
チャールズ・E.キング 作詞・作曲 / 長谷部裕行 編曲・楽譜作成

Happy Birthday to You
P.S.ヒル、M.J.ヒル 作詞・作曲 / 長谷部裕行 編曲・楽譜作成

Crazy G
作曲者不詳 / 長谷部裕行 編曲・楽譜作成

●ストローク奏法で伴奏しよう
●チューニング
●ダイアグラム
●TAB(タブ)譜の読み方

31

●「ウクレレソロ」に挑戦しよう
●「ジャカソロ」に挑戦しよう

実際の奏法を動画で確認することができます。

(教科書P.30-31)

ギター

段階を踏んだストローク奏法の学習をはじめ、アルペジオ奏法など、ギターのいろいろな奏法を実際に動画で確認することができます。

●掲載曲：《天体観測》(教科書P.32・33)／《愛のロマンス》(教科書P.83)

《Tears In Heaven》(教科書P.84・85)



ギターの奏法を動画で確認

各コードの押さえ方を動画で確認することができます。



和楽器

各学校の実態に応じてさまざまな和楽器を選択できるよう、三線、篠笛、箏の3種類を取り上げました。それぞれの奏法を動画で確認することができます。



和楽器の演奏を動画で鑑賞

外国の歌曲

原語歌詞の朗読とリズム読みの音声を聴くことができます。

●イタリア語の歌曲…掲載曲：《Funiculi-Funiculà》(教科書P.37)

《Nel cor più non mi sento(うつろな心)》(教科書P.38・39)

《Vaga luna, che inargenti(優雅な月よ)》(教科書P.40・41)

《Quando me n' vo, soletta per la via(私が町を歩くと)》(教科書P.42)

●ドイツ語の歌曲……掲載曲：《Sehnsucht nach dem Frühlinge(春への憧れ)》(教科書P.47)

《Der Lindenbaum(菩提樹)》(教科書P.48・49)

《Der Vogelfänger bin ich ja(オイラは鳥刺し)》(教科書P.50)

●フランス語の歌曲…掲載曲：《Je te veux(あなたがほしい)》(教科書P.44)



その他の資料

116 **ギター／キーボード・コード表**

ダイアグラム
●押さえる指番 X=押さない指 ●押さえる指番
1=人さし指 2=中指 3=薬指 4=小指 タイプGの下の数字=フレット番号

●コード ●押さえる指番 X=押さない指 ●押さえる指番
1=人さし指 2=中指 3=薬指 4=小指 タイプGの下の数字=フレット番号

	C	C#D	D	D#E	E	F
メジャー						
メジャーセブンス						
マイナー						
マイナーセブンス						
ドミナントセブンス						
スウェーデン						
スウェーデン						
オープンコード						

(教科書P.116-117)

ソルフェージュ

●音を聴き取る練習 ピアノの音を聴き取って、[]内に音を書き入れよう。

①

②

③

●リズムを聴き取る練習 リズムを聴き取った後、続けてそのリズムを手拍子で打とう。

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

演奏例を再生することで、各自で聴き取り課題を実施することができます。

(教科書P.20)

その他、リップロールやポディー・パーカッションの演奏例も動画で確認することができます。

こちらのQRコードより、実際のQRコンテンツをご視聴いただけます。



別売 鑑賞参考教材ソフトについて

教科書に掲載されている「世界の諸民族の音楽」の授業展開を強力にサポートする鑑賞参考教材ソフトが、Blu-rayで登場！
迫力ある演奏のみならず、各国の風景や美しい民族衣装などの文化にも触れることができます。DVDをはるかに超える高解像度と、最新技術のマスタリングによる臨場感あふれるサウンドで楽しめます。



世界の民族音楽

- Blu-ray 1枚 / 収録時間 202分 ● 価格 19,800円 (本体 18,000円 + 税 10%)
- 49か国, 全 86曲を収録
- 全ての映像について, 各分野の研究者によるライナーノーツ付き

この他、音楽鑑賞DVDでは「日本の伝統芸能 編」と「民族編」を販売しています。どちらも鑑賞や音楽史の授業に最適です。



日本の伝統芸能 編

- DVD 1枚 / 収録時間 126分
- 価格 19,800円
(本体 18,000円 + 税 10%)
- 雅楽, 琵琶楽, 能楽, 文楽, 歌舞伎の成り立ちと魅力を紹介
- 鑑賞演目は副音声解説付き



民族編

- DVD 1枚 / 収録時間 146分
- 価格 19,800円
(本体 18,000円 + 税 10%)
- 38か国, 全 59曲を収録
- 民族音楽研究家, 江波戸昭先生の解説付き

第1表

高等学校用教科書需要票

見 本

発行者	番号	27	略称	教芸	需要数	生徒用	150	冊
	記号	音Ⅱ	番号	703		教員用	2	冊
教科書	書名	MOUSA 2						
	計	152 冊						

所在地
学校名
電 話

(全日制・定時制・通信制)

KG 教育芸術社

- 本 社 〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-14 TEL.03-3957-1175(代)
- 中部支社 〒460-0024 名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル8F TEL.052-678-3151(代)
- 関西支社 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1-14-17-601 TEL.06-6943-7245(代)
- 西部支社 〒751-0808 下関市一の宮本町2-7-14 TEL.083-256-4747(代)

ホームページ <https://www.kyogei.co.jp/>